

地域人材ネット

中小企業への経営支援を通じた「稼ぐ街づくり」
事業者の売上UPと地域ブランディング強化の取り組み

藤田 敬太 (ふじた けいた)

湯沢市産業振興部商工課
湯沢市ビジネス支援センター「ゆざわ-Biz」センター長



○ 登録者情報

所在地

秋田県湯沢市

略歴

2002年 一橋大学卒業
2002年 読売新聞東京本社(編集局記者職)
2011年 半導体専門商社にて経営企画室取締役として新規事業開発及び各支店の組織マネジメント
2015年 静岡県内のゼネコンにて、海外事業(ベトナム現地法人)の立ち上げ
2016年 Vietnam Maritime Commercial Joint Stock Bank(ベトナムマリタイム商業銀行)外国直接投資部兼職
2019年 湯沢市ビジネス支援センター センター長

2021年～ 山形市売上増進支援センター(Y-biz)非常勤アドバイザー兼務
2022年～ 気仙沼ビジネスサポートセンター(気仙沼ビズ)非常勤アドバイザー兼務
2023年～ 東京都国立市・くにたちビジネスサポートセンター(くにビズ)非常勤アドバイザー兼務
2022年度北上市DXアドバイザーボードメンバー

著書・論文等

○ 中小企業への経営支援を通じた「稼ぐ街づくり」 事業者の売上UPと地域ブランディング強化の取り組み

取組の内容

秋田県湯沢市が運営する産業支援機関「湯沢市ビジネス支援センター(ゆざわ-Biz)」のセンター長として、地元事業者の経営支援を通じ、街の経済活性化やブランド力強化に努めています。ゆざわ-Bizの支援方法は、「ビズ型支援モデル」と呼ばれる伴走型支援で、全国の幅広い自治体で採用されています。

国内外の民間企業で培った幅広い経営経験をもとに知識やノウハウを、地元中小事業者に対して日々提供し、新商品やサービスの開発のお手伝いをしています。またメディア時代に培ったメディアリレーション手法やプロモーションノウハウを活用し、街全体の情報発信も担っています。

地域の事業者には「稼ぐ力」がつけば地域経済が活性化し、新たな雇用を生み出して街全体が活性化します。しかし、地元の経済を支える中小企業は、規模の大きい会社と比べて人も設備も資金も限られているため、売り上げを伸ばして利益体質にするのは至難の業です。

ゆざわ-Bizでは、「アイデア」と「情報発信」で事業者の売上向上を目指すだけでなく、支援を通じて地域に眠っている観光やブランディングの種となる「資源」を掘り起こし、それを磨き上げることで、地域全体を「稼げる街」へと変えていく取り組みをしています。

また、ゆざわ-Bizに蓄積された「地域の事業者の声」を有効に活用しながら、湯沢市の産業振興政策の立案などにも反映する取り組みをしています。



事業者との日々の経営相談の様子



地場産業稲庭うどんの切れ端を使ったアップサイクル商品の開発

実績

- ▶2020年1月の開設時から3,500件以上の相談件数を記録(年間平均約850件)。事業者の新商品の開発や販路拡大などに寄与し、事業者の売上向上金額やメディアへの露出による宣伝効果も含めると3年間で直接的に約2億8000万円の効果がありました(湯沢市の事業性評価による)。
- ▶地域の複数の事業者をまとめ、湯沢市の伝統的な野菜などの保存方法を守る「秋田・湯沢雪中貯蔵協会」の組成を支援。雪中貯蔵した品を首都圏に向けて発信し、地域のブランド力向上を支援。
- ▶地場産業である稲庭うどんの製造工程で出るうどんの切れ端を利用したアップサイクル商品「稲庭うどんエール」の商品開発と支援など、湯沢市内の事業者のSDGsやアップサイクル商品開発の支援。
- ▶菅義偉元首相の総理大臣就任時の街をあげた「菅さん祝福グッズ」の商品化と中心市街地の4つの商店街をまとめた就任祝賀セール「99セール」の企画と実行支援。
- ▶「起業したい人の相談する場所」として人気で、年間約100件の創業相談件数があるほか、センター開設から約33件の新規起業をサポートしています。

工夫した点や苦労した点

常に地域の「ヒト、モノ、カネ」の流れを意識しながら、限られた資源のなかで地域経済をどのようにうまく回していくかを考えながら仕事をしています。

また、情報社会の中でも、まだまだ全国に知れ渡っていない、食や伝統産業、文化などの「資源」は多く眠っています。こうした「資源」を絶えず発見するために、普段の支援では事業者との対話を重視しています。

人口4万人の湯沢市は規模が大きい事業者も多いため、いかに地域の事業者をまとめて、点ではなく、面で展開できるような商品開発や取り組みをしていくかを模索しています。

ひとことPR

人口が多くない街でも、地元の中規模事業者の稼ぐ力をあげていくことで街が活性化します。中心市街地や商店街の活性化はもちろん、眠っている資源を掘り起こし、全国に発信できる「武器」を作るきっかけづくりのお手伝いできればと思っています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
○ 6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	○ 商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	○ その他
○ その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	○ 廃棄物・リサイクル対策
その他	○ その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 街を代表する土産品など商品開発
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
○ 自治体間連携	○ 効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

湯沢市ビジネス支援センター	https://yuzawa-biz.jp/
湯沢市役所	https://www.city-yuzawa.jp/soshiki/46/3637.html

連絡先

メールアドレス	fujita〔アットマーク〕yuzawa-biz.jp	その他	fujita〔アットマーク〕p-cubed.jp
---------	-----------------------------	-----	--------------------------

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。